

ポリバケツ方式の 生ごみ回収実験結果

対馬市役所 環境政策課

実験名

ポリバケツ方式の生ごみ回収実験

実験の趣旨

生ごみ回収事業は、生ごみの分別回収と堆肥化による再資源化の取り組み
本実験は事業の普及と、より便利な生ごみ回収方法の導入のために実施する



生ごみ回収事業 

対馬市HP



生ごみ回収事業の不便な点を解消するため



白バケツごと



生ごみを出して



空のバケツを



持ち帰る手間が面倒



日中は仕事で
時間が取れない
都合が合わない



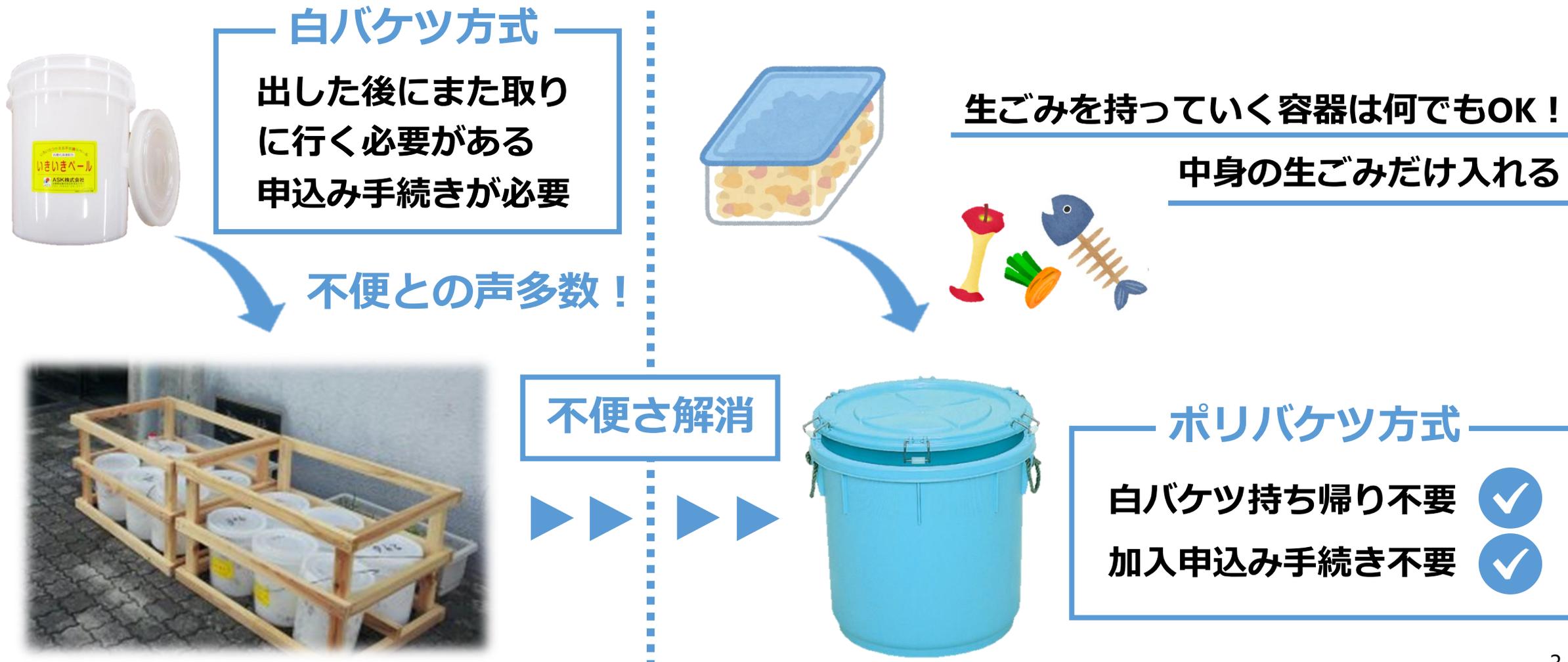
生ごみ出しを開始するために



加入申込み手続きをするのが面倒



従来の生ごみ回収（白バケツ方式）からポリバケツ方式への転換



ポリバケツ方式の生ごみ回収を実施

回収期間は10月31日～1月19日まで！

生ごみ出し



実験実施地区には厳原町の「白子区」と「久田道地区」にご協力いただきました！



生ごみ回収

生ごみ回収の協力者数、生ごみ回収量、取り組みの利便性に変化が生じるのか？

▶ 生ごみ回収量の記録 & アンケートの実施により調査を行う

久田道地区に設置したポリバケツ

①



②



③



④



⑤



⑥



①



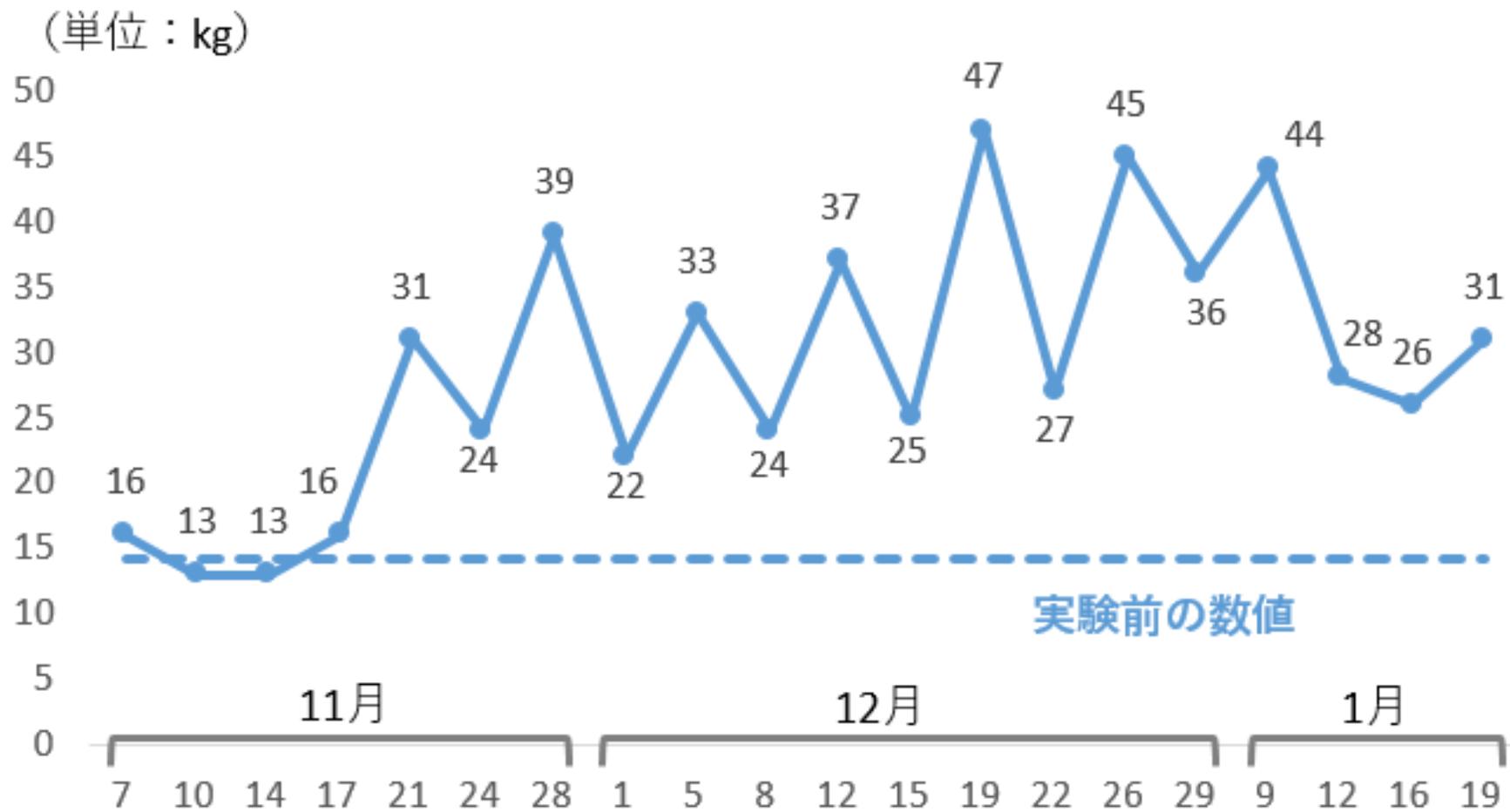
②



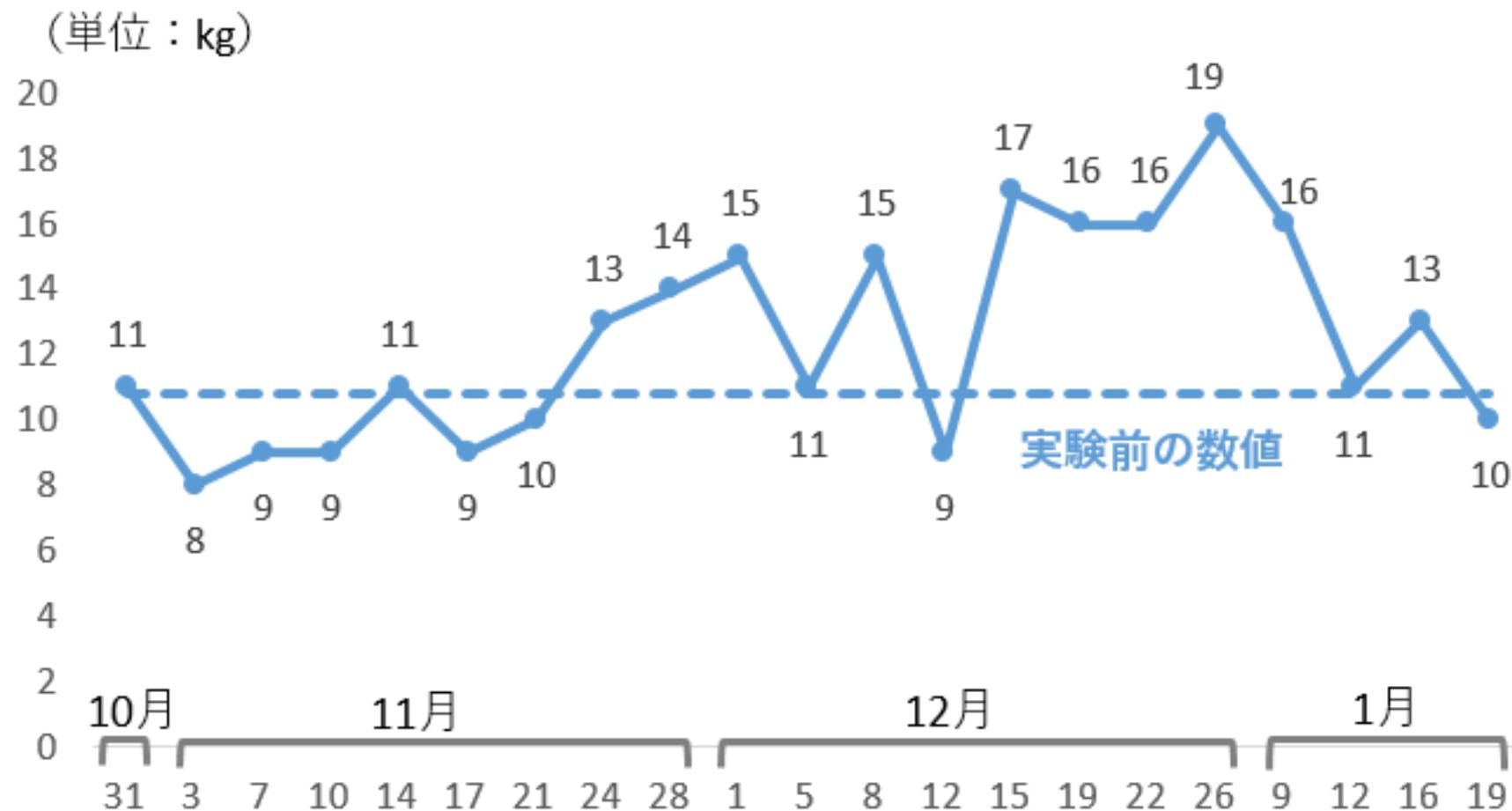
③



久田道地区の生ごみ回収量推移（11月7日～1月19日）



白子区の生ごみ回収量推移（10月31日～1月19日）



アンケートの実施

アンケート用紙は以下の方法で配布

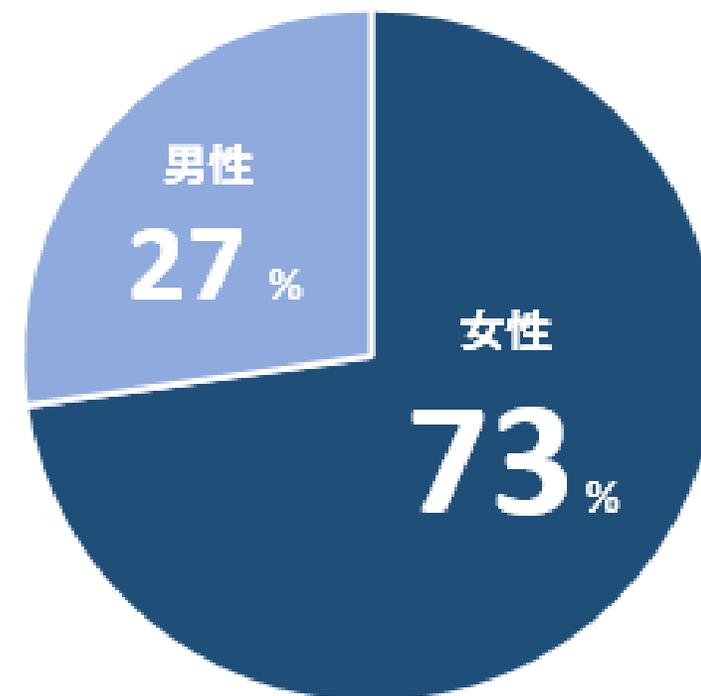
地区回覧

バケツのビニール封筒に入れる

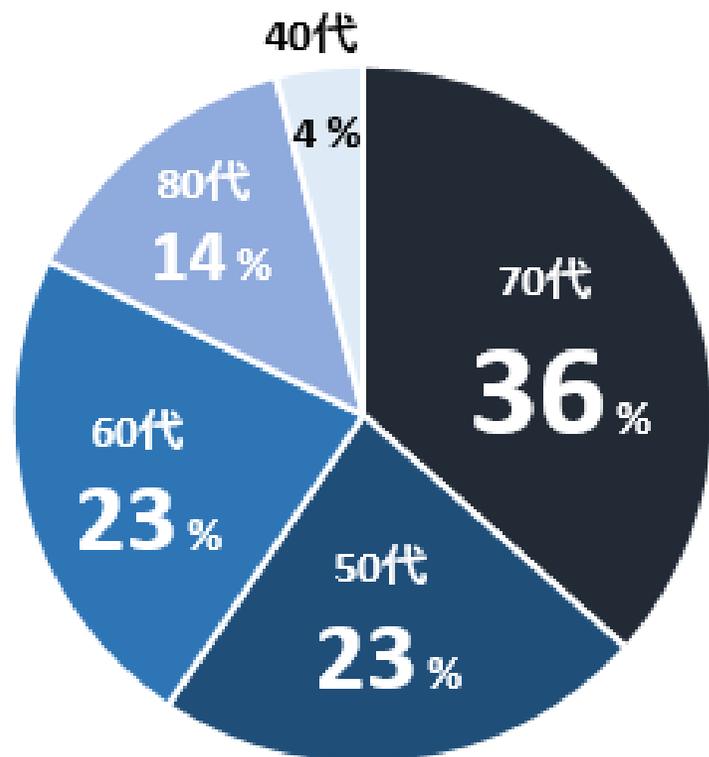
アンケート回答者数 **22** 人

※アンケート提出者を、生ごみ出しを行った実験参加者と見なして集計した

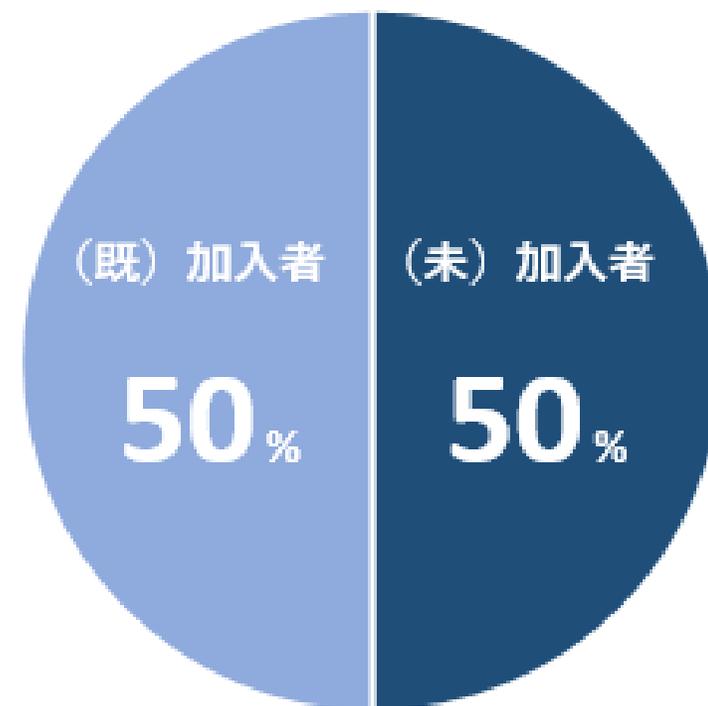
① 性別



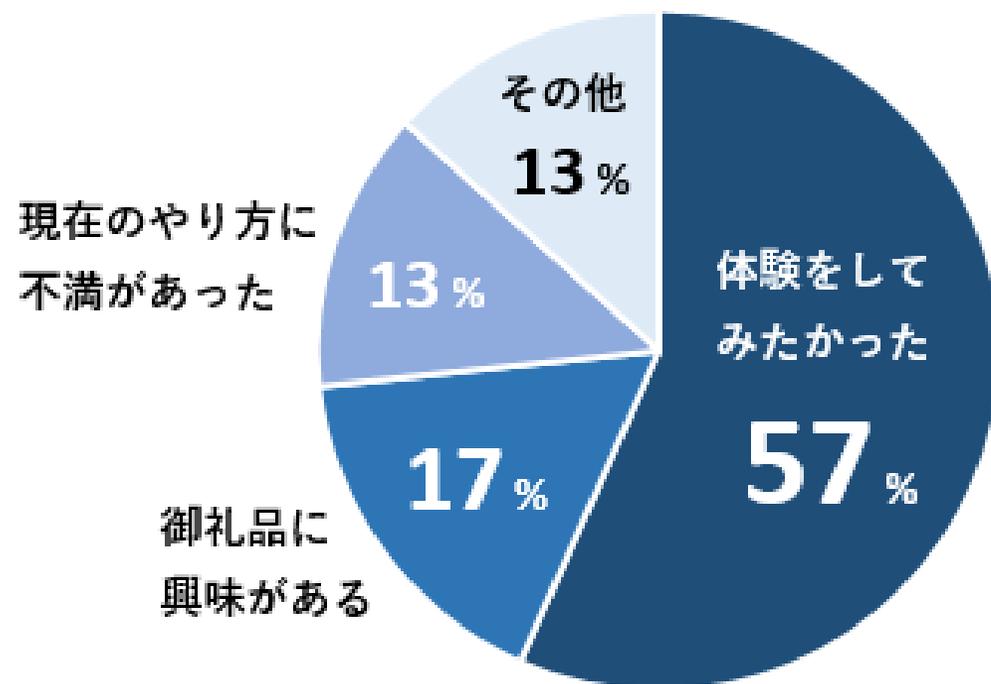
② 年齢



③ 生ごみ回収事業加入者



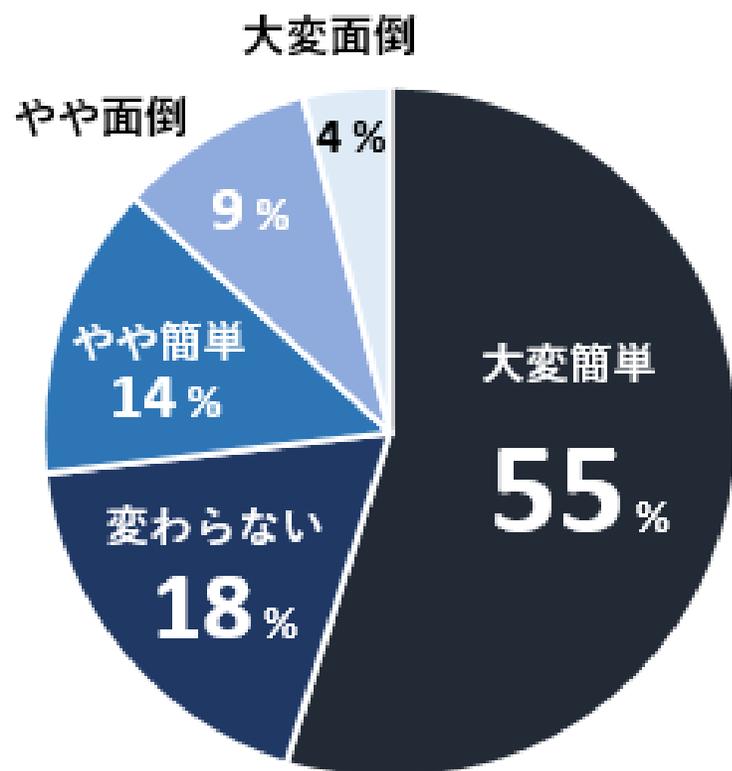
④ 本実験に参加し、生ごみ出しをしようと思った動機は何ですか？



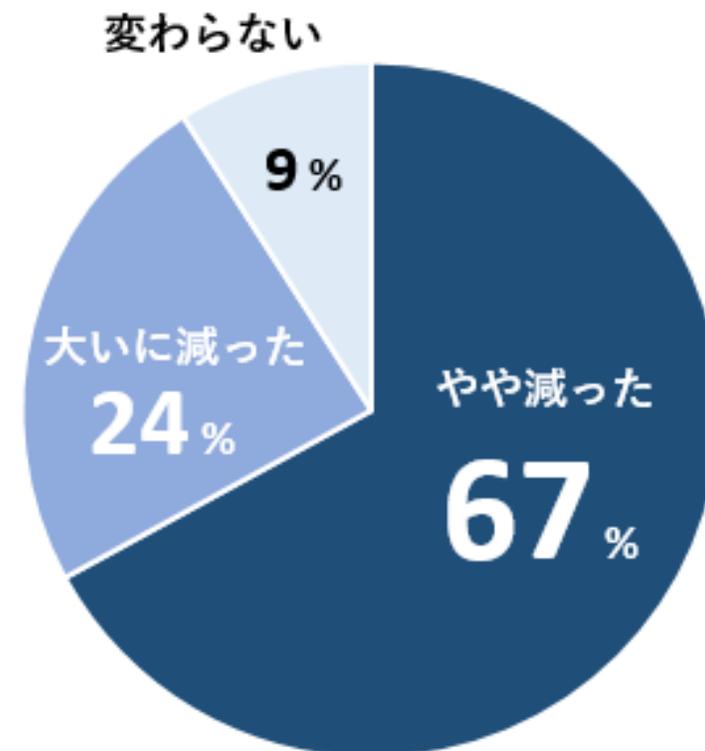
その他（ ）

- ちょっとの量でも持って行く事ができ、いつでも出せるので家に生ごみを置く時間が少なくなると思ったから
- 生ごみを畑に埋めていましたが、冬場はなかなか土にかえらないので参加しました。
- 生ごみ分別を始めて10年になります 当たり前と思い、参加しました

⑤ 生ごみの分別にかかる手間は どう感じましたか？

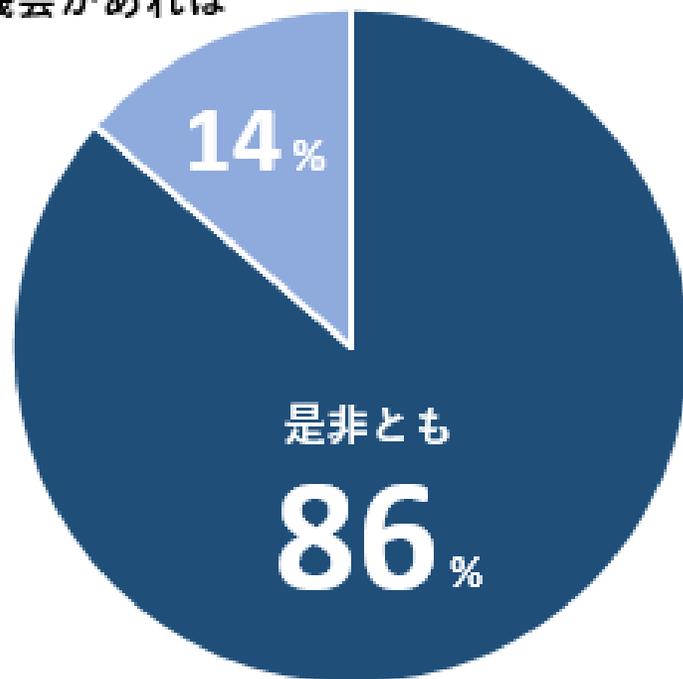


⑥ 使用する可燃ごみ袋の枚数に 変化は生じましたか？



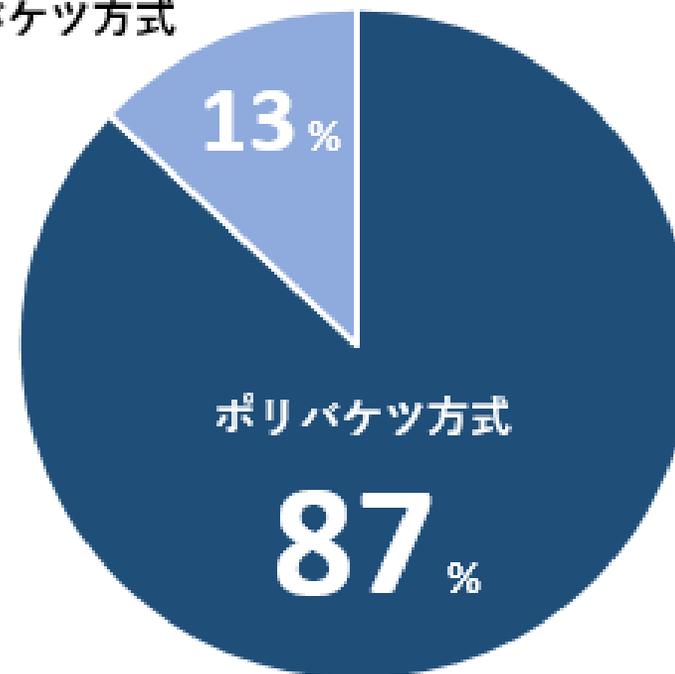
⑦ 今後もこの取り組みを続けていきたいと思いませんか？

機会があれば



⑧ 白バケツ方式とポリバケツ方式はどちらが良いと思いませんか？

白バケツ方式



⑧ ポリバケツ方式と白バケツ方式はどちらが良いと思いますか？

ポリバケツ方式を選んだ理由

- 生ごみを出した後、バケツを取りにいかなくて良い
- 時間に関係なく、都合の良いときに生ごみを入れに行くことができる
- 衛生面と安全性があるため（白バケツを放置しないことで）

白バケツ方式を選んだ理由

- 誰が出した生ごみか分からないので分別マナーが守られなくなる
- 他人の生ごみを見てしまうことと、他人に自分の生ごみを見られるのに抵抗がある

⑨ 本取り組みに対する率直な意見や感想、よりよい取り組みにするためのアイデア等をお聞かせください

自由記述

- いつでも出せて助かりました。ごみの量が減り、ごみ袋も軽くなりました
- この取り組みにより家庭内の清潔が保たれ、ごみの分別につながったので、この取り組みをぜひ続けてもらいたい
- 生ごみを可燃ごみと一緒にしなくて良いので、ごみ入れの臭いもなくてよかった
- 生ごみを毎日出す事が出来るので続けて下さい
- 夏の期間は生ごみの臭いが気になります
- フタを開ける手間が少し不便でした